
和明へ

?まなみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

和明へ

【コード】

N3568I

【作者名】

?まなみ

【あらすじ】

この小説は野球に関するものです。実話でもあります。

だいすきな人

ー和明へー

愛美は和明にちゃんと

謝らなきゃいけない。

和明もわかっているよね？愛美中学のときに援護してたのは本当なんだ。誰にも言わないで言ったのが馬鹿だった。相談するのとても怖かった。三ヶ月付き合っていたけど嬉しかったよ。合唱コンクールのとき指揮してる和明がっこいかった。卒業式するときにはなにも喋らなかつたけどまなみ今までありがとうが伝えられなかった。夜初めて和明にfax送って送り返してくれて嬉しかったよ。なによりも幸せだった。

それぞれ高校生になって6月くらいかなまだ寒い時期だから覚えている。…ちようど家の前ではったりあったよねびっくりした！

あれ以来夏になって青空公園であったよね。

それから全然あつてないけど…。

今までありがとう！三ヶ月付き合ってくれて。

みなさんは野球をした事

ありますか？

わたしは授業でしかしたことありません。

でも楽しいですよね。

でも野球は怖いものです。いつどこで自分の顔心臓にあたるかわかりません。

だから自分自身ではなくて自分の身はみんなで守ってください。みんなはチームメイトでもあるしキャッチャーピッチャーだたら相棒でもあるのだから。

一人かけたら寂しいおもいます。

自分がミスしても仲間がいるんだから仲間と戦いながら成長していつってください。

みんなで支えあっているから一人だけ考え込まないで今日生きた分は明日輝けるからー

またなくしたら一歩一歩歩みだせばいい。

そうー心は繋がってるー

以心伝心みたいに。

失敗は成功のもと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3568i/>

和明へ

2011年1月7日14時59分発行